

令和5年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	健康福祉センター西楽園
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市西区宝来60-1</p> <p>②施設の設置目的 市民の健康の維持及び増進を図るとともに市民相互のふれあいと交流を促進することにより、広く福祉の向上に寄与するために設置する。</p> <p>③施設の概要 開設年月 平成8年7月 構造規模 鉄筋コンクリート造 3階建 延床面積4,094.68㎡ 主な施設 温水プール、浴室、リフレッシュルーム 大広間、会議室、教養娯楽室、和室、相談室等</p>
(3)指定管理者	シンコースポーツ株式会社
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和3年度 140,213千円 令和4年度 83,676千円 令和5年度 176,200千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 ・利用者数 143,767人(前年度 11,155人)</p> <p>◇業務実施状況 ・利用者受付業務 ・事前予約による貸し出し管理業務 ・施設維持管理業務 ・仕様書及び事業計画書による業務</p> <p>②維持管理業務の状況 ・自家用電気工作物点検 月1回 ・消防用設備保守点検 年2回 ・プール水 水質検査 月1回 ・浴槽水 水質検査 年1回 ・合併浄化槽保守点検 週1回 等</p> <p>③その他の業務 ・スポーツ教室(ヨガ教室、太極拳教室、水泳教室、アクアビクス教室等) ・物販販売(プール用品、トレーニング用品、お風呂用品、軽食品等) ・その他、演芸会、終活セミナー、InBody測定会等</p>

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入 17,123千円(前年度 1,565千円) ・指定管理料 176,200千円(前年度83,675千円) <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 74,697千円(前年度20,858千円) ・事務費 10,452千円(前年度20,246千円) ・施設管理費 102,648千円(前年度43,171千円) ・事業費 301千円(前年度0千円) <p>【自主事業】</p> <p>①収入 4,626千円(前年度153千円)</p> <p>②支出 3,845千円(前年度474千円)</p>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>・利用ルールや利用マナーについてのご意見があります。現状以上に注意喚起の掲示をするよう要望もありますが、数は増やさず、掲示物の変更や声掛け等での対応をし、皆様の協力をお願いしております。</p> <p>・大広間の音響設備への要望がありますので専門業者による調整を実施しました。設備の劣化も進んでおり今後、機器の更新が必要になります。</p> <p>・夜のプールコース編成について、「完泳コース増設」の要望があり、利用状況を精査し、完泳コース増の変更をしました。それにより、年度当初に比べ、利用者数が増加傾向となりました。</p>
(8)その他	

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
学びの場の提供	<p>身元保証会社のスタッフを招き、「自分らしく明るく生きるには」と題し、エンディングに向けての不安を解消するアドバイスを行う、「終活セミナー」を開催しました。メモを取りながら話を聞いている参加者の姿が多くありました。</p>
物販ブースの充実	<p>利用者の要望もあり、おにぎりやカップ麺などの軽食や気軽につまめるお菓子類、アイスなどの食品を充実させました。また、水着などの利用用品も定期的に入れ替えるなど工夫をし、食品と合わせ大変好評をいただきました。引き続き、ニーズ把握に努め、サービス向上を図ります。</p>
交流イベント	<p>新型コロナ拡大時期より開催ができなかったが、「クリスマス演芸会」として再開しました。一般募集による唄と踊りの披露会のみとなりましたが、衣装を用意するなど、参加された方々は久しぶりの演芸会を楽しまれました。改めて、恒例の交流イベントとして開催していきます。</p>
スポーツ教室	<p>交流イベント同様、今年度よりスポーツ教室を再開し、週にフロア6教室、プール4教室を開催致しました。教室編成や内容については、利用ニーズに合わせ改善をしていきますが、概ね好評をいただいております。更に、増設予定をしています。また、カルチャー教室も検討していきます。</p>

3 評価

(1) 指定管理者による評価

・施設運営としましては、中規模修繕に伴う長期休館後、初年度となりました。再開当初より徐々に利用者は戻りましたが、新型コロナ拡大前と比べ、80%程度となっております。利用者の生活リズムの変化などを感じております。特に夜間の利用は閑散とした日が多くあります。一方、新規利用者も日々見られますので、新たな利用層の獲得を課題とし、取り組んでまいります。

・事業実施につきましては、徐々にスポーツ教室を再開させ参加者も定着しており、好評をいただいております。更に教室の増設を準備しており、合わせて参加率向上の改善策を実施していきます。物販につきましても、軽食類の販売をしたところ大変好評をいただきました。利用ニーズに合わせた事業展開をし、施設の付加価値を高めることで施設全体の利用増を目指しております。

・施設管理としましては、中規模修繕実施により大きな故障などはございませんが、対象外の施設、設備につきましては不具合が発生しておりますので、都度、対応しております。定期保守点検や日常点検を適切に実施し、施設運営に支障のないよう、しっかりと対応していきます。

・利用者回復に向けて課題は多いですが、引き続き快適な利用環境の提供に取り組み、活気ある施設づくりに努めて参ります。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:福祉局長寿応援部高齢福祉課)

総合評価 (B) ※A~D

1 項目別の評価

(1) 「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」に対する評価

・中規模修繕工事後初めての通年営業となったが、施設の周知や事業の開催などにより、利用率の向上に努めた点を評価した。

(2) 「経費の削減」に対する評価

・予算額と決算額との乖離が僅かであり、概ね適切であると評価した。

(3) 「適正な管理運営の確保」に対する評価

・中規模修繕工事の対象外の設備等への修繕等の対応、定期保守点検や日常点検を適切に実施し、利用者への影響を最小限にするよう努めている点を評価した。

2 総合評価

事業計画に沿って、適正に施設運営が行われている。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き適切な管理運営に努めて下さい。